

生涯学習課公民館係長（真壁中央公民館）／山形由美子（環境対策課）
 文化生涯学習課主査兼歴史民俗資料館係長／大武正男（真壁庁舎総合窓口課）
 文化生涯学習課主幹／宇留野主税
 スポーツ振興課スポーツ振興係長／五十嵐貴裕（生活安全課）
 スポーツ振興課主査兼スポーツ施設管理係長（岩瀬体育館）／酒井正志（水道課）
 スポーツ振興課主査兼スポーツ施設管理係長（真壁体育館）／大塚えつ子（商工観光課）

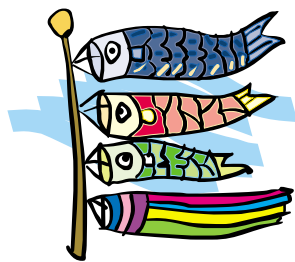
行政委員会

農業委員会事務局局長補佐兼農地係長／仁平忍
 農業委員会事務局庶務係長／栗山和三（水道課）

退職者

山中政雄（総務部長）
 田部喜英（建設部長）
 告清嗣（上下水道部長）
 古橋忠（教育次長）
 川那子朗（県西総合病院事務長）
 渡邊秀夫（市長公室次長兼企画課長）

古橋満夫（保健福祉部参事）
 吉田和志（経済部参事）
 飯島光博（市民生活部参事）
 山中章（まかべ幼稚園長）
 小口良一（収税課副参事）
 白田直吉（文化生涯学習課副参事）
 栗崎修（岩瀬庁舎総合窓口課長補佐）
 酒寄はな（真壁庁舎総合窓口課主査兼係長）
 橋本ちづ子（学校教育課主査兼係長）
 中村一夫（学校教育課長補佐兼係長）
 田中和子（岩瀬保育所長補佐）
 皆川洋子（やまと幼稚園教頭）
 早瀬和子（岩瀬東部保育所長補佐）
 和久井美佐男（岩瀬庁舎総合窓口課主査兼係長）
 秋山孝子（北学校給食センター主任調理員）
 谷津和子（南飯田小学校用務員）
 野口文子（南学校給食センター調理員）
 小林早苗（岩瀬保育所調理員）
 堤はく（やまと保育所調理員）



桜川市真壁地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定

～県内初、関東では4番目～

4月16日、国の文化審議会が『桜川市真壁伝統的建造物群保存地区』を重要伝統的建造物群保存地区（通称／重伝建地区）に選定するよう文部科学大臣に答申しました。
 近日中に全国で87番目、茨



4月16日、国の文化審議会が桜川市真壁伝統的建造物群保存地区を重要伝統的建造物群保存地区に選定することを文部科学大臣に答申し、近日中に同地区が国の重要伝統的建造物群保存地区になる予定です。

伝建地区制度とは

伝統的な集落や町並みの景観保存を図り、伝統的建造物や町並みを現役の生活の舞台として整備し、将来に引き継いでいくための制度です。

桜川市真壁伝統的建造物群保存地区

このうち真壁町・真壁字下宿町・高上町・大和町の全域と上宿町・仲町の一部を保存地区と定め、昨年9月に伝建地区制度を導入しました。

真壁地区では今回の重伝建地区選定により国から財政的な支援を受けて修理・修景事業などを実施し、伝統的な町並み景観を保存整備してゆくこととなります。

伝建地区のこれから

今回の重伝建地区選定によって、町並みの保存整備は本格的なスタートを切ります。みんなで協力し、魅力ある町並みを次世代に伝えられるよう努力していきましょう。

伝建地区内では、景観を守るため、新築・増改築などに許可が必要で、教育委員会にご相談ください。

詳細については、6月1日号に掲載いたします。

文化生涯学習課／文化財係
 ☎5815111・7513111代表

城県初の重伝建地区となる予定です。全国では京都府祇園新橋や秋田県角館、岡山県倉敷、山口県萩、関東では川越や佐原などが重伝建地区に選定されています。

真壁の町並み

真壁地区では、400年前から続く城下町の町割りの上に、江戸時代の見世蔵や土蔵、明治・大正時代の町家に、門、堀、昭和の洋風建築などの様々な伝統的な建造物群が息